

2024年7月17日

2024年度 燧灘カタクチイワシ卵稚仔調査 (第6回 7月上旬分)

香川県水産試験場 環境資源部門 (植田)
TEL 087-843-6511/ FAX 087-841-8133

○カタクチイワシ卵の出現状況

卵の出現数は前年及び平年を上回った。

前年	2023年7月4日	(7点の平均)	10.2 個/m ³
前回	2024年6月18日	(7点の平均)	39.1 個/m ³
今回	2024年7月2日	(7点の平均)	40.4 個/m ³
※7月上旬の平年値			14.5 個/m ³

○カタクチイワシ仔魚の出現状況

仔魚の出現数は前年及び平年を上回った。

前年	2023年7月4日	(7点の平均)	0.7 尾/m ³
前回	2024年6月18日	(7点の平均)	2.3 尾/m ³
今回	2024年7月2日	(7点の平均)	14.9 尾/m ³
※7月上旬の平年値			1.8 尾/m ³

○プランクトン調査

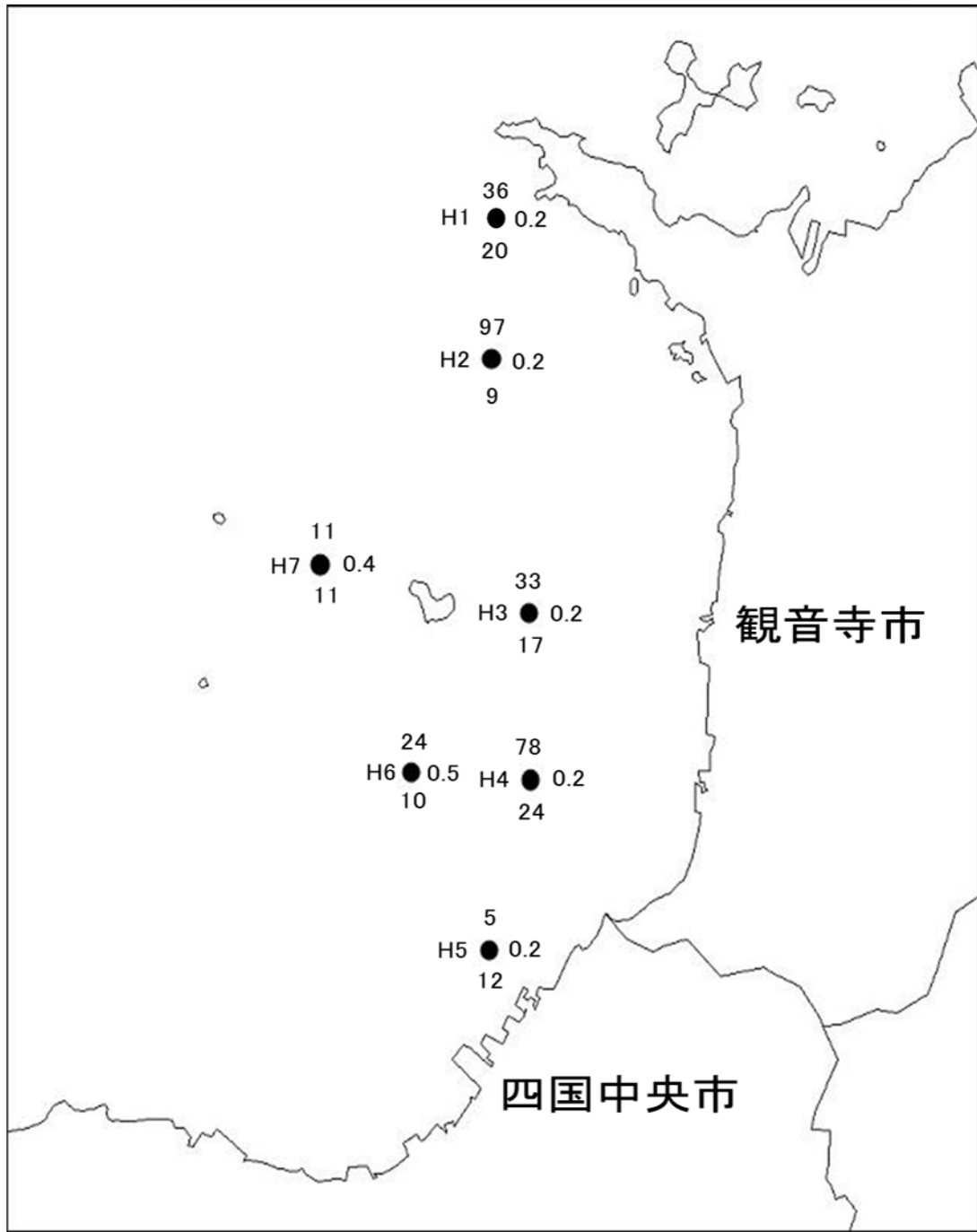
カタクチイワシの主要な餌であるカイアシ類量は、前年及び平年を上回った。

○カブトクラゲ調査

カタクチイワシの餌料競合種であるカブトクラゲ量は、前年及び平年を下回った。

次回の調査は7月19日(金)に実施予定

カタクチイワシ卵稚仔採集状況(2024/7/2)



●の上側がカタクチイワシ卵密度(卵数/m³)を、
下側がカタクチイワシ仔魚密度(仔魚数/m³)を、
右側がカイアシ類密度(カイアシ類量ml/m³)を示す。

※カイアシ類量は、プランクトン採集量(0.335mm以上)に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出した概算値。

※卵稚仔数は小数点以下第一位を四捨五入した値。

21 ← 卵密度
凡例 ● 0.6 ← カイアシ類密度
5 ← 仔魚密度

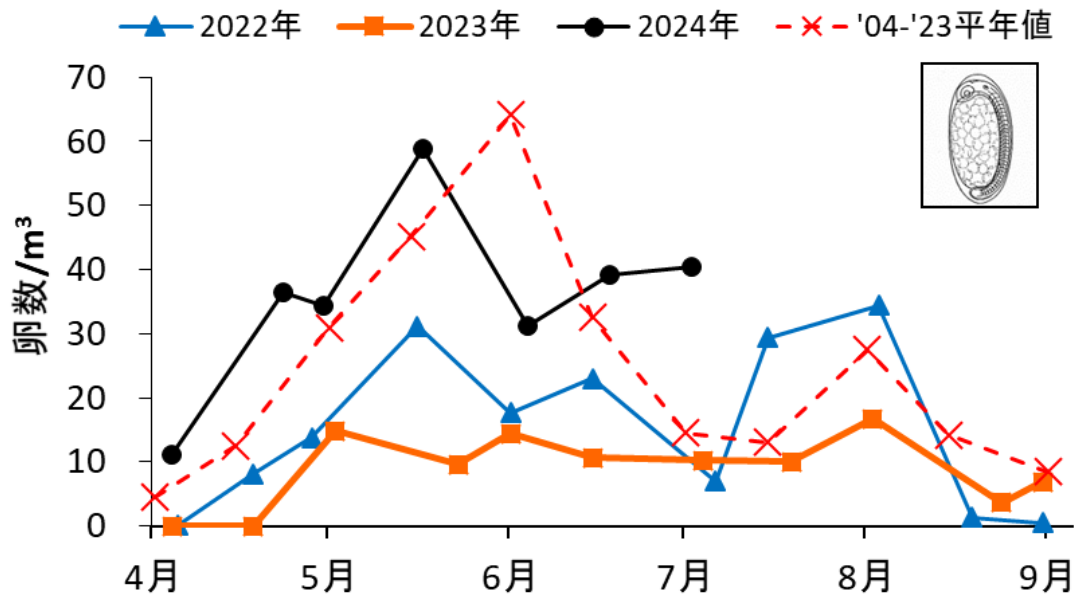


図. カタクチイワシ卵数の推移

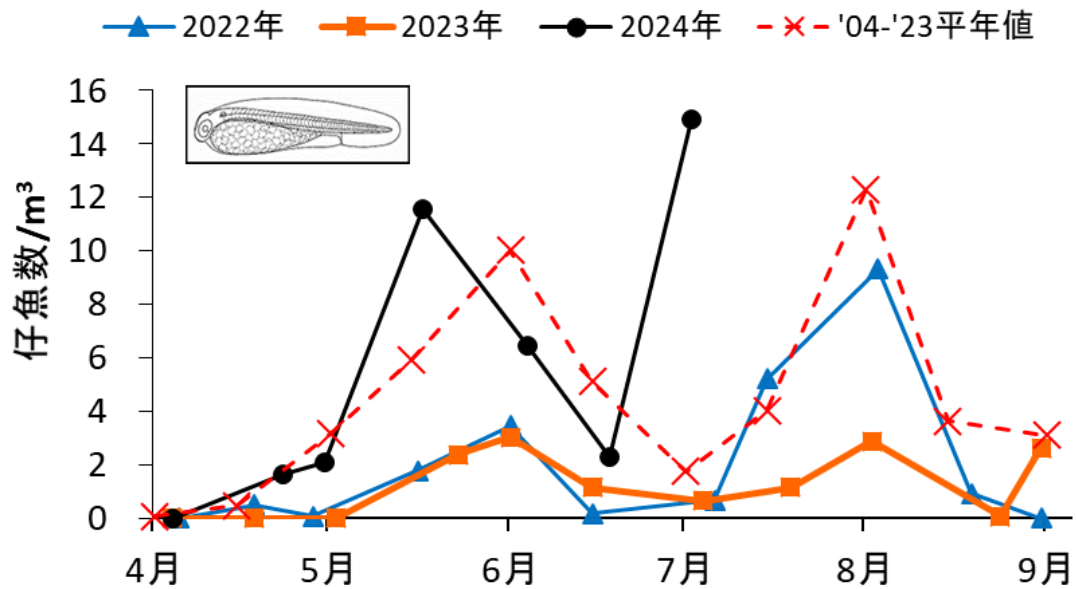


図. カタクチイワシ仔魚数の推移

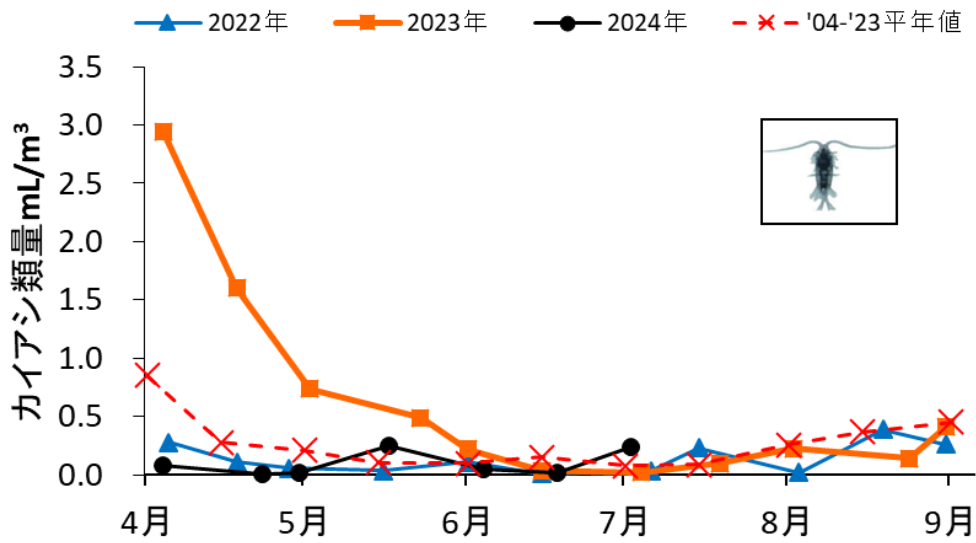


図. カイアシ類量の推移

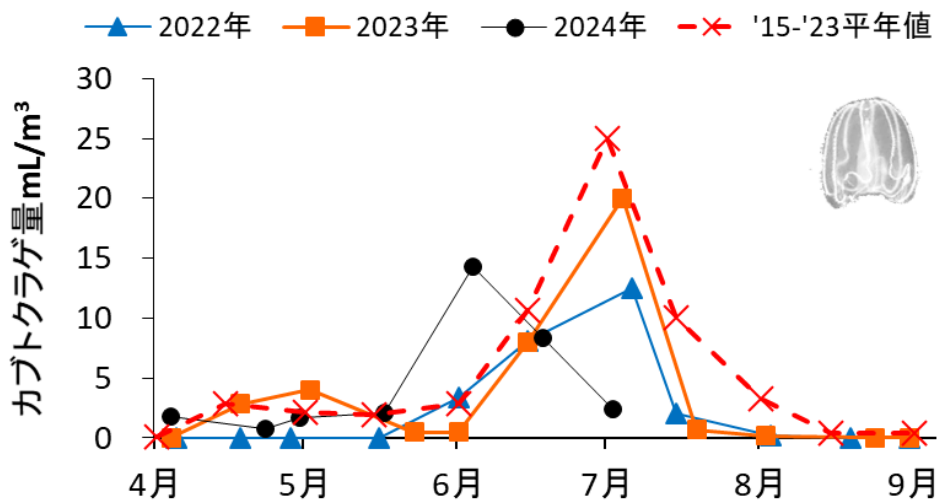


図. カブトクラゲ量の推移

※カイアシ類量は、プランクトン採集量（沈殿量）に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出しています。餌料環境の目安としてご参照ください。
 ※カブトクラゲは、丸特Bネットによる全定点の平均採集量。
 ※この報告の情報により不利益等が発生した場合において、水産試験場は何ら責任は負いません。

2024 年度燧灘カタクチイワシ卵稚仔調査(6回目)

調査日: 2024/7/2

S T	曳網水深 (m)	表層水温 (°C)	カタクチ卵	マイワシ卵	その他卵	カタクチ仔魚	マイワシ仔魚	その他稚仔
H1	20	25.3	108	0	4	60	0.0	0
H2	20	25.4	266	0	2	26	0.0	1
H3	20	25.2	100	0	1	52	0.0	1
H4	20	24.5	221	0	8	68	0.0	1
H5	20	25.3	16	0	6	43	0.0	2
H6	20	25.1	68	0	2	29	0.0	1
H7	20	24.3	29	0	6	30	0.0	0
平均		25.0	115	0	4	44	0	1

※卵稚仔数は採集数を示す。